2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36202	アパレルCAD Apparel CAD	長谷川えり子		専門	1	選択	2後期

科目の概要

アパレルＣＡＤ（スーパーα-ユカアンドアルファ）を用いて、ＣＡＤの基本操作を学修する。原型から様々なパターン展開を行い、スカート、ドレスなどのパターンメイキングを行う。ＣＡＤの特性を活かした効率の良いパターンメイキングの手法を検討し、専門的技術を習得する。パターンメイキングの立場から衣服のあり方を捉え、衣服の形を表すためにはどのようなパターン形状が適しているか、これまで獲得した知識を活用し、問題意識を持って解決する力を身につけ、ファッション分野の専門的技能の修得に繋げる。

学修内容	到達目標
① パターンメイキングのながれについて学修する。 ② ＣＡＤの構成を知り、メニューに合わせた操作方法を実践しながら習得する。 ③ ＣＡＤによるパターンメイキング方法を学び、制作アイテムのパターン展開を習得する。 ④ パターンメイキング演習を通して、ＣＡＤの特性をとらえながら技術を習得する。	① アパレル業界におけるパターンメイキングのながれ、業務の概要を説明することができる。 ② アパレルＣＡＤシステム一式をとらえ、パターン展開に合わせて操作することができる。 ③ アイテムに合わせて、デザイン展開し、パターン制作することができる。 ④ パターン展開を行いながら、ＣＡＤの特性を活かした能率的な制作を行うことができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	ＣＡＤを習得するために積極的にパソコン操作に取り組み、操作を繰り返すことにより制作のスキルアップをはかる。毎時間、教員が提示した能力要素を意識して取り組む。
	働きかけ力	
	実行力	アイテムごとに制作レベルの目標を立て、達成できるように取り組む。
考え抜く力	課題発見力	能率的な制作を行うために自分の課題を考え、ＣＡＤの特性を考えながら制作を進める。
	計画力	
	創造力	習得した基本的なスキルを応用し、新しい発想のもとでＣＡＤの適切な操作方法を考え課題に取り組む。
チームで働く力	発信力	応用課題の成果発表時において、クラスの仲間にわかりやすく発表する。
	傾聴力	デモストレーションの際には、大事な要点はメモをして、理解しながら聞く。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力	

テキスト及び参考文献

テキスト：なし　教員作成の資料により進める
参考文献：なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：アパレルパターンメイキング、総合ゼミナール（長谷川ゼミ）
資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
普段からいろいろな服のかたちに関心を持ち、構成を観察しよう。また、人間の身体の特徴を観察し、体型の違いや見え方をとらえよう。コンピュータ操作が苦手な人は時間外に積極的にパソコン操作を行うように心がけること。	演習授業であるので、欠席しないこと。欠席した場合は次の時間までに欠席分を補っておくこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
				④				
		レポート	60	①				・課題に対して、パターン展開記録（制作方法）をまとめ提出する。展開記録は学習のまとめとして、再度操作する際に役立つように詳しくまとめる。 ・提出したプリントは教員が内容を評価し、次回の授業で返却する。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①	✓			・第４～9回の内容について、習得したＣＡＤ操作技術を活かして応用課題を行う。 ➢これまで獲得した知識を活用し、パターン展開に合わせたメニューの選択、操作方法をまとめ、最適なパターン展開方法を提案し、課題解決する。 ➢作成したパターン、展開方法をまとめ、他者にわかりやすく発表する。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
学修行動		社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			（主体性）授業内容をしっかり提出プリントにまとめ、展開方法を捉えているかを評価する。 （実行力）ＣＡＤの操作技術を授業内の制作状況から評価する。 （課題発見力）能率的に作業を進めるための課題を明らかにしているかを提出物で判断する。 （創造力）応用課題において、授業で修得した内容を活かしたパターン展開ができているか評価する。 （発信力）自分の意見をわかりやすく述べることができているかをレポートで評価する。 （傾聴力）教員の話を大事なことはメモをとりながら聞くことができているか取組み姿勢を普段の授業態度より評価する。 （規律性）遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる　欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
Ａ：ＣＡＤの操作をマスターし、展開に合わせて最適なメニュー選択と操作技術をマスターし、能率的なパターン展開ができる。 Ｓ：上記に加えて、課題のプリントをわかりやすく丁寧にまとめられている、積極的な受講態度が見られる。	Ｂ：ＣＡＤの操作が理解でき、展開に合わせてメニューを選択し、基本アイテムのパターン展開ができる。 Ｃ：上記の基準の達成のために教員の助言が必要なことが多い。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	授業ガイダンス アパレルＣＡＤの概要についてハードウエアを知り、パターンメイキングのながれについて学修する。	講義と質疑応答	アパレルＣＡＤの概要とハードウエア、パターンメイキングのながれが説明できる。	（予習）シラバスを読み、授業内容を理解する。 （復習）パターンメイキングのながれをまとめる。	60	傾聴力
2	CADの基本操作 メニュー構成、デザイン線の使い方など、基本的な操作方法を学修する 。	演習 教員の説明に合わせてＣＡＤを操作する。	CADのメニュー構成、デザイン線の種類と描き方を理解し、CAD操作ができる。	（予習）体型の特徴をとらえ、男女差、年齢差の違いを上げる。 （復習）ＣＡＤの基本操作を再度練習する。	60	主体性 実行力
3	原型の形をとらえる 各自の体型計測値により、適したCAD原型号数を抽出する。 ボディ形状のスケッチより人体形状について学修する。	演習 原型の形をとらえる 各自の体型計測値により、適したCAD原型号数を抽出する。 ボディ形状のスケッチより人体形状について学修する。	自分の体型と適合した原型のサイズを抽出し、原型の形を表現することができる。	（予習）手持ちのスカートのかたちを観察し、スケッチする。 （復習）体型の違いと体型の特徴を観察する。	60	主体性 実行力 課題発見力
4	ストレートスカートの作成 腰部原型から、各自のサイズに合わせて、ストレートスカートの展開方法を学修する。	演習 教員の説明に合わせてＣＡＤを操作し、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	自分のサイズに合ったストレートスカートを展開することができる。	（予習）ストレートースカートの特徴を観察し、スケッチする。 （復習）制作方法をプリントにまとめる。	60	主体性 実行力 規律性
5	フレアースカートの作成 ストレートスカートからフレアースカートへの展開方法を学修する。	演習 教員の説明に合わせてＣＡＤを操作し、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	ストレートスカートからフレアースカートへ展開することができる。	（予習）フレアースカートの特徴を観察し、スケッチする。 （復習）制作方法をプリントにまとめる。	60	主体性 課題発見力
6	ギャザースカートの作成 フレアースカートからギャザースカートへの展開方法を学修する。	演習 教員の説明に合わせてＣＡＤを操作し、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	フレアースカートからギャザースカートへ展開することができる。	（予習）ギャザースカートの特徴を観察し、スケッチする。 （復習）制作方法をプリントにまとめる。	60	主体性 実行力
7	サーキュラースカートの作成 ウエスト寸法から割り出したサーキュラースカートの展開方法を学修する。	演習 教員の説明に合わせてＣＡＤを操作し、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	ウエスト寸法から割り出したサーキュラースカートを作成することができる。	（予習）サーキュラースカートの特徴を観察し、スケッチする。 （復習）制作方法をプリントにまとめる。	60	実行力 規律性
8	ビスチェ仕様のロングドレスの作成 ビスチェとロングドレス制作のためにデザインを検索する。	演習 インターネットより、ビスチェ仕様のロングドレスを検索し、各寸法を考えてプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	ビスチェ仕様のロングドレスを検索することができる	（予習）ロングドレスのデザインを調査する。 （復習）検索したロングドレスより自分の課題を決定する。	60	主体性 創造力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	ロングドレスの作成① デザインに合わせてスカートを展開し、ロングドレスの作成方法を学修する ビスチェの展開方法を学修する。	演習 教員の説明に合わせてＣＡＤを操作し、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	既存のスカートを展開し、ロングドレスを作成することができる。 身頃原型より、ビスチェを展開することができる。	（予習）ロングドレスの細部のデザインを表現する。 （復習）制作方法をプリントにまとめる。	60	主体性 実行力
10	ロングドレスの作成② デザインに合わせたトップス（ビスチェ）のパターン展開方法を学修する。	演習 パターン展開を行い、方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	デザインに合わせてビスチェのパターンを展開し制作することができる。	（予習）ビスチェの特徴を観察し、スケッチする。 （復習）制作方法をプリントにまとめる。	60	主体性 実行力
11	ロングドレスの作成③ 制作したパターンの2分の1サイズでトワルを制作する。パターンに合わせて裁断、印付け、縫製を行う。	実習 教員が方法を説明後、各自で実習し制作を進める。方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	制作したビスチェのパターンをトワルで組み立てることができる。	（予習）制作するビスチェの形を確認し、寸法を決定する。 （復習）制作方法をプリントにまとめる。	60	主体性 実行力
12	応用課題スカートの設計① スカートデザイン別に画像を収集し、細部の寸法を設計する。	演習 インターネットよりスカートをデザイン別に検索し、プリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	デザイン別にスカートを検索し、まとめることができる。	（予習）デザイン別にスカートの形を集める。 （復習）選択したスカートの細部の寸法を手持ちのスカートと比較する。	60	課題発見力 創造力
13	応用課題スカートの設計② 収集した画像から2つのアイテムを選び、デザインに合わせた設計、展開を考え、パターンを制作する。	演習 課題スカートのパターンを作成する。展開方法をプリントにまとめる。提出プリントは内容を確認して、フィードバックする。	課題スカートのパターンを作成することができる。	（予習）制作方法プリントを見返し、最適な展開方法を考えれる。 （復習）制作方法をプリントにまとめる。	60	実行力 課題発見力 創造力
14	応用課題スカートの設計③ デザインに合わせて設計したパターンの展開方法と工夫した点をまとめる。	演習 課題スカートのパターン展開方法の提案をPPにまとめる。	課題スカートの展開方法をＰＰにまとめることができる。	（予習）展開方法を見直し、工夫した点を考える。 （復習）制作したＰＰを見返し、内容を確認する。	60	主体性 発信力
15	応用課題スカートの設計④ 制作したパターンについて工夫した点、使用したメニュー、パターン展開方法について発表し、お互いに学び合う。	演習、発表（プレゼンテーション） 課題のパターン展開方法について、PPにて発表する。	課題スカートの展開方法を発表することができる。他の発表を聞いて、良い点を評価することができる。	（予習）発表内容を確認し、発表練習を行う。 （復習）聴講シートをまとめる。	60	発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力